



令和7年8月1日号  
Sakata

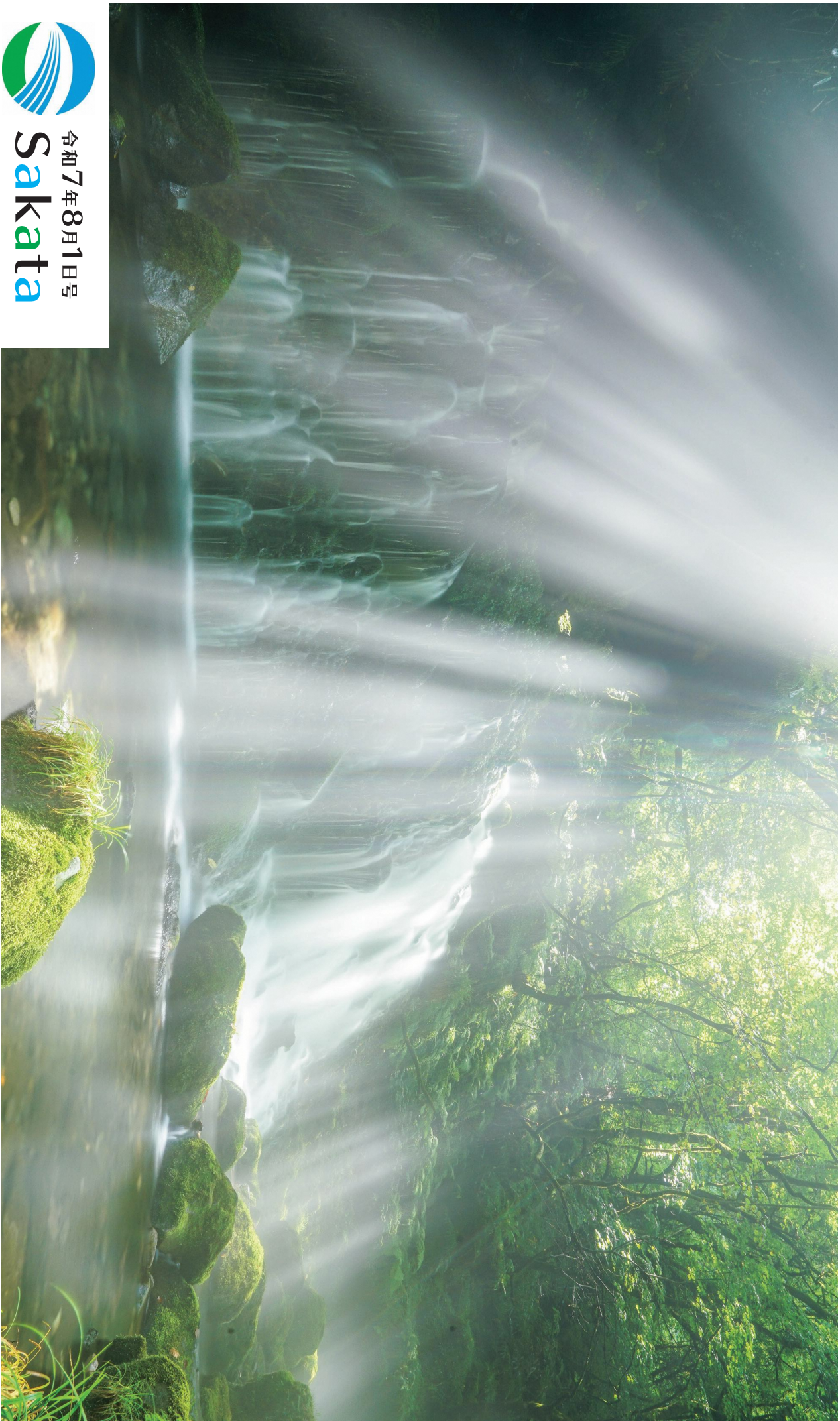
# 市議会だより

第84号

## 6月定例議会

農業支援に係る補助金、法人立保育所等に対する  
原油価格・物価高騰対策支援補助金などによる  
補正予算を可決

『朝日射し込む元滝』高谷 勝巳氏 撮影



## 日程

令和7年5月8日～9日

## 視察先

- ・こども家庭庁
- ・文部科学省
- ・千葉県柏市
- ・千葉県松戸市

## 視察項目

- ・人口減少地域における保育課題と対応について
- ・幼保小の架け橋プログラムについて
- ・柏市子ども・子育て支援複合施設TeToTeの見学
- ・公私連携型保育所について(ケヤキッズ保育園の見学)

## — 少子化時代における幼児教育・保育の在り方を視察 —

### こども家庭庁・文部科学省

民生常任委員会は、「少子化の中での幼児教育・保育のあり方」をテーマに視察研修を実施しました。本研修は、国の最新動向や他自治体の先進事例を深く学び、今後の政策提言に繋げることをねらいとしています。

こども家庭庁では、かつて最重要課題であった待機児童の解消がほぼ達成され、今後は「こども政策の3つの柱」を掲げ、より質の高い幼児教育・保育の向上へと舵を切っている現状を把握しました。これは、単なる量的確保から質的向上への転換を示すものであり、本市の子育て支援を考える上で重要な視点です。

また、文部科学省からは、近年全国的に増加傾向にあるいじめや不登校児童・生徒、特に小学校低学年からの不登校が高い状況が報告されました。これに対し、幼児期の遊びが将来の人間関係の基盤を築く大切な時期であるとし、幼児教育と小学校の接続期が極めて重要であるとの見解が示されました。さらに、今後は教育委員会、保健、福祉担当部局、そして幼児教育センターが連携し、地域一体となって幼児教育の質を高める体制づくりを進める方向性が示され、保育所、認定こども園、幼稚園を横断的に管理する「幼児教育センター」の設置は、本市の将来的な取り組みとして非常に興味深いものでした。

#### 委員の感想

保育所の多機能化や法人間の連携・統廃合も視野に入れ、子どもたちにとってより良い環境を整えるためにしっかり考えていかないといけないと感じました。



#### 委員の感想

「幼保小の架け橋プログラム」によって、子どもたちの主体性が増えたり、不登校が減ったりしていると聞いて、これは本市でもぜひ早く取り組むべきだと強く感じました。

### 千葉県柏市

千葉県柏市では、利用者の増加に伴う多様な保育ニーズに対応するため、柏駅前の空き商業施設をテナント賃貸の手法で整備した子育て支援施設を視察。幼児期から中高生まで利用できるゾーニングや、貸し出しのない図書館としての機能など、多世代交流型の施設運営に成果が見られました。

#### 委員の感想

柏市の「TeToTe」は、駅前の商業施設を幼児教育・保育の複合施設として見事に再生していて、本市の空き施設活用を考える上で大いに参考になる事例でした。



### 千葉県松戸市

松戸市では、小学校の廃校跡地を活用した公私連携型保育所や、保育人材の不足に伴う保育士の確保・定着に向けた取り組みを聞きました。



#### 委員の感想

松戸市の手厚い保育士支援や、廃校跡地を子育てに活かす斬新なアイデアは本当に驚きました。

今回の視察研修で得られた多角的な知見を基に、委員間で活発な討議を重ね、本市の子育て支援の充実に向けた具体的な政策提言に繋げてまいります。

民生常任委員長 齋藤 直

政務活動費の公表について

○政務活動費

政務活動費は、地方自治法および条例に基づき市議会議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として交付されています。本市では、市議会の会派等を対象に、議員一人あたり月額2万5千円を交付しています。また残余额は市に返還されます。

会派とは、市政に対する考えや意見を同じくする議員集団（所属議員3人以上）です。なお3人未満の場合は、会派等となります。

各会派等の政務活動費報告書は、酒田市ホームページで公表しています。

公表する内容は、収支報告書、支出内訳書、領収書などです。

酒田市ホームページ  
令和6年度政務活動費  
報告書



令和6年度政務活動費収支状況

| 会派等名(人)    | 交付額(円)    | 支出額(円)    | 残余额(円)    | 主な内容                                                                      |
|------------|-----------|-----------|-----------|---------------------------------------------------------------------------|
| 新政会(9人※)   | 2,925,000 | 1,516,426 | 1,408,574 | ●調査研究費(三郷町・大阪市・知多市・港区)<br>●広報費(会派報発行)<br>●資料作成費                           |
| 志友会(6人)    | 1,800,000 | 1,344,905 | 455,095   | ●調査研究費(佐渡市)<br>●研修費(那覇市・千代田区)<br>●広報費(会派報発行)<br>●要請・陳情活動費(千代田区)<br>●資料作成費 |
| 共産党市議団(2人) | 600,000   | 460,170   | 139,830   | ●研修費(千代田区)<br>●資料購入費 ●資料作成費                                               |
| 令和会(2人)    | 600,000   | 631       | 599,369   | ●資料作成費                                                                    |
| 市民の会(2人)   | 600,000   | 397,782   | 202,218   | ●研修費(千代田区、大津市)<br>●資料購入費 ●資料作成費                                           |
| 市政研究会(2人)  | 600,000   | 456       | 599,544   | ●資料作成費                                                                    |
| 無会派(1人)    | 300,000   | 3,556     | 296,444   | ●資料作成費                                                                    |
| 合 計        | 7,425,000 | 3,723,926 | 3,701,074 |                                                                           |

※新政会所属人数は、令和6年12月31日付で所属議員1人が辞職したことにより、令和6年12月まで10人、令和7年1月から9人で交付しています。

○政務活動費として支出できる経費

- 調 査 研 究 費
- 会派等が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- 研 修 費
- 会派等が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- 広 報 費
- 会派等が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
- 広 聴 費
- 会派等が行う住民からの市政及び会派等の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
- 要請・陳情活動費
- 会派等が要請、陳情活動を行うために必要な経費
- 会 議 費
- 会派等が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派等としての参加に要する経費
- 資 料 作 成 費
- 会派等が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
- 資 料 購 入 費
- 会派等が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 人 件 費
- 会派等が行う活動を補助する職員を雇用する経費
- 事 務 所 費
- 会派等が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

# 4月臨時議会

令和7年4月22日

議会期間1日間

審議された議案等

●市長提出案件……………6件

令和7年度一般会計補正予算（第1号）をはじめ、右記議案などを審議しました。

議案は、総務・民生常任委員会、予算特別委員会の審査を経て本会議で採決が行われた結果、可決されました。

## 常任委員会

4月22日に総務・民生常任委員会を開催し、議案2件を審議しました。

### 【総務】

議第55号物品の取得について（業務用パソコン等）を審査しました。

審査の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

### 【民生】

議第54号酒田市民健康保険税条例の一部

改正についてを審査しました。

審査の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

## 予算特別委員会

4月22日に議第53号令和7年度酒田市一般会計補正予算（第1号）を審査しました。

今回の補正は、定額減税補足給付金の不足額給付に係る経費及び国交付金の採択仮決定による保育所等施設整備補助金の計上、農業用施設災害復旧事業における工事請負費の増額及び予算科目の組替が主なものでした。

審査の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

## 5月14日議場見学 浜中小3年生の皆さん



社会科見学の 일환で、市内小学校の皆さんから議場見学に来ていただいています。

# 代表 質 疑

代表質疑とは…  
会派・団体の代表が、市長提出の議案に関して、疑問を問い確かめるもの。

市長提出議案に対する質疑では、6月9日に会派等の代表1人が行いました。質疑と答弁の要旨は次ページのとおりです。

# 6月定例議会

令和7年6月5日～18日

議会期間14日間

審議された議案等

●市長提出案件……………21件

令和7年度酒田市一般会計補正予算（第2号）をはじめ、右記議案などを審議しました。

議案は、総務・建設経済常任委員会、予算特別委員会の審査を経て本会議で採決が行われた結果、可決されました。

## 庄内広域水道（鶴岡市・酒田市・庄内町） 事業統合後の水道料金の考え方は

日本  
共産党  
市議団



いちほら えいこ  
市原 栄子 議員



▲動画はこちらから

## 2市1町の水道料金をどう統一するのか

**問** 事業統合後の水道料金は、当面、これまでの2市1町の料金体系を用いるようだが、将来的に統一される。庄内広域水道企業団規約案では、事業経費には事業収入、企業債、補助金などを充てるとされており、独立採算制を採る水道事業として考えた場合、本市が合併した時と同様に、事業統合する2市1町のなかで、最も高い市町の水道料金で統一するのではないかと懸念しているが所見を伺う。

## 広域化の効果を反映させて見直しを進める

**答 市長** 庄内地域水道事業統合基本計画では、事業開始後、直ちに料金水準の検討を開始するとしている。現在、国との認可申請手続を進めているが、事業統合に当たっては1事業1料金体系を原則としており、同計画期間内に速やかに料金統一を図ることで検討を進めている。人口減少による給水収益の減少、施設や管路の老朽化などの課題に対応し、事業を持続可能なものとするためには、広域化による料金上昇の抑制効果を最大限に反映しつつ、適正な料金水準を確保するため、料金の統一を含めた見直しを進めていく。

## 常任委員会

6月10日と18日に総務・建設経済常任委員会を開催し、13件を審議しました。

### 【総務】

議第57号酒田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についてのほか、議第58号から議第59号、議第62号から議第63号の議案5件を審査しました。

審査の結果、いずれも原案を妥当と認め、全会一致で可決すべきものと決定しました。

また、6月18日に追加提案された議第68号酒田市議会議員及び酒田市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正についてのほか、議第69号の議案2件を審査しました。

審査の結果、いずれも原案を妥当と認め、全会一致で可決すべきものと決定しました。

### 【建設経済】

議第60号酒田市内上下水道事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正についてのほか、議第61号、議第64号から議第66号の議案5件を審査しました。

審査の結果、いずれも原案を妥当と認め、全会一致で可決すべきものと決定しました。

また、6月18日に追加提案された議第70号

請負契約の締結について（令和7年度農地・農業用施設災害復旧事業農地等災害復旧工事（その1））を審査しました。

審査の結果、原案を妥当と認め、全会一致で可決すべきものと決定しました。

## 予算特別委員会

6月11日に議第56号令和7年度酒田市一般会計補正予算（第2号）を審査しました。

今回の補正は、災害残土置場の管理等に係る経費の計上、農業支援に係る補助金の計上、法人立保育所等に対する原油価格・物価高騰対策支援事業費補助金の計上が主なものでした。

審査の結果、原案を妥当と認め、全会一致で可決すべきものと決定しました。

また、6月18日に追加提案された議第67号令和7年度酒田市一般会計補正予算（第3号）を審査しました。

今回の補正は、参議院議員通常選挙費及び市議会議員選挙費の増額、新型コロナウイルスの定期接種に係る経費の計上が主なものでした。

審査の結果、原案を妥当と認め、全会一致で可決すべきものと決定しました。

## 令和7年定例会 第3回4月臨時議会 議決結果

| 議案番号  | 件 名                          | 議決結果 |
|-------|------------------------------|------|
| 報第2号  | 専決事項の報告について（酒田市税条例の一部改正）     | 報 告  |
| 報第3号  | 専決事項の報告について（酒田市都市計画税条例の一部改正） | 報 告  |
| 報第4号  | 専決事項の報告について（損害賠償の額の決定）       | 報 告  |
| 議第53号 | 令和7年度酒田市一般会計補正予算（第1号）        | 可 決  |
| 議第54号 | 酒田市国民健康保険税条例の一部改正について        | 可 決  |
| 議第55号 | 物品の取得について（業務用パソコン等）          | 可 決  |

## 令和7年定例会 第4回6月定例議会 議決結果

| 議案番号  | 件 名                                                | 議決結果 |
|-------|----------------------------------------------------|------|
| 報第5号  | 令和6年度酒田市一般会計継続費繰越計算書の報告について                        | 報 告  |
| 報第6号  | 令和6年度酒田市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について                      | 報 告  |
| 報第7号  | 令和6年度酒田市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について                      | 報 告  |
| 報第8号  | 令和6年度酒田市国民健康保険特別会計事故繰越し繰越計算書の報告について                | 報 告  |
| 報第9号  | 令和6年度酒田市水道事業会計予算繰越計算書の報告について                       | 報 告  |
| 報第10号 | 令和6年度酒田市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について                      | 報 告  |
| 議第56号 | 令和7年度酒田市一般会計補正予算（第2号）                              | 可 決  |
| 議第57号 | 酒田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について                      | 可 決  |
| 議第58号 | 酒田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について                         | 可 決  |
| 議第59号 | 酒田市税条例の一部改正について                                    | 可 決  |
| 議第60号 | 酒田市上下水道事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について             | 可 決  |
| 議第61号 | 酒田市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について              | 可 決  |
| 議第62号 | 請負契約の締結について（鳥海小学校屋内運動場改修工事（建築工事））                  | 可 決  |
| 議第63号 | 物品の取得について（スクールバス）                                  | 可 決  |
| 議第64号 | 物品の取得について（除雪ドーザ）                                   | 可 決  |
| 議第65号 | 酒田市道路線の認定について                                      | 可 決  |
| 議第66号 | 庄内広域水道企業団の設立について                                   | 可 決  |
| 議第67号 | 令和7年度酒田市一般会計補正予算（第3号）                              | 可 決  |
| 議第68号 | 酒田市議会議員及び酒田市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について | 可 決  |
| 議第69号 | 酒田市特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について                       | 可 決  |
| 議第70号 | 請負契約の締結について（令和7年度農地・農業用施設災害復旧事業農地等災害復旧工事（その1））     | 可 決  |

## 議会活動日誌 Diary

|    |     |                                                   |    |     |                                                             |    |     |                                           |
|----|-----|---------------------------------------------------|----|-----|-------------------------------------------------------------|----|-----|-------------------------------------------|
| 4月 | 9日  | 議会報編集委員会                                          | 5月 | 28日 | 全議員勉強会<br>各常任委員協議会<br>民生常任委員勉強会<br>総務常任委員管内視察               | 6月 | 11日 | 予算特別委員会<br>議会運営委員会                        |
|    | 15日 | 各常任委員協議会                                          |    |     |                                                             |    | 13日 | 本会議<br>全員協議会<br>各常任委員協議会<br>議会報編集委員会      |
|    | 16日 | 議会運営委員会                                           |    | 29日 | 議会運営委員会                                                     |    | 16日 | 本会議<br>議会運営委員会                            |
|    | 17日 | 議会報編集委員会                                          |    |     |                                                             |    | 17日 | 本会議                                       |
|    | 22日 | 4月臨時議会<br>本会議<br>総務・民生常任委員会<br>予算特別委員会<br>議会運営委員会 | 6月 | 5日  | 6月定例議会（～6/18）<br>本会議<br>議会運営委員会<br>全議員勉強会<br>総務・建設経済常任委員勉強会 |    | 18日 | 本会議<br>総務・建設経済常任委員会<br>予算特別委員会<br>議会運営委員会 |
| 5月 | 28日 | 建設経済常任委員勉強会                                       |    | 9日  | 民生常任委員勉強会                                                   |    |     |                                           |
|    | 8日  | 民生常任委員会行政視察（～5/9）                                 |    | 10日 | 総務・建設経済常任委員会<br>建設経済常任委員勉強会                                 |    |     |                                           |
|    | 19日 | 議会運営委員会<br>総務常任委員勉強会                              |    |     |                                                             |    |     |                                           |

# 一般質問

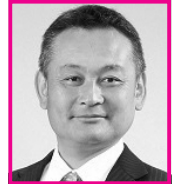
一般質問とは…  
市政全般に関する  
状況や方針を質問し、  
報告や説明を求めたり、  
疑問を明らかにするもの。

6月16日から18日に  
計17人が質問を行いました。  
質問と答弁の要旨は次のとおりです。



新型コロナウイルス感染症  
の後始末が必要では

まつもと くにひろ  
松本 国博 議員



マスク着用リスクを知らせるべきでは

**問** 新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、2年の歳月が流れた。マスク内では通常の空気と比べて酸素がおよそ87%に減り、二酸化炭素がおよそ30倍に増え、頭痛、イライラ、倦怠感、集中力低下なども発生するという報告もある。熱中症や不登校の要因にならぬよう、児童生徒や保護者、教育関係者にマスクの着用にはリスクもあるのだということとを理解してもらうため、アナウンスが必要と考えるが所見を伺う。

熱中症の危険性と合わせ通知を検討

**答 教育次長** マスク着用のリスクを大きく捉えた周知はしていないが、外してよい場面や個人の判断に委ねることは周知していた。マスクの着用は、児童生徒の心理面に少なからず影響を与えたと捉えているが、身体的な影響は、学校から報告はない。熱中症は命に関わる危険な病気であり、その危険性を学校から通知することが可能だと考えている。それと合わせてマスクの通知を検討する。

他の質問

富山市立学校新型コロナウイルス感染症対策検討会議、議員からの一般質問



▲動画はこちらから

酒田といえば山居倉庫

ごとう ひろみ  
後藤 仁 議員



整備修復期間中の見せ方は

**問** 山居倉庫のイメージや景観に合わない赤い三角コーンや工事用バリケードがあった。整備・修復には20〜30年かかると予想されるその期間、観光客にどう見せていくのか。本市は、天気の悪い日が多い。これまでは酒田夢の倶楽の買い物で時間が使えた。倉庫のなかの見学や観光ガイドの説明など、新たな取組が必要である。また、山居倉庫で精米する「山居米」のお土産販売はできないか。

早い段階で内部見学を可能にしたい

**答 企画部長** 工事用バリケードなどが景観を損なわないよう、使用しない時は見えない場所にしまうなど、対応できるところから改善を進めていく。整備基本計画策定委員会からの意見も踏まえ、できるだけ早い段階で倉庫内部を見学できるようにしていきたい。サウディング型市場調査を実施し、「山居米」を含め、様々なアイデアを求めて山居倉庫の魅力向上やブランド化につながる活用の方角性を検討していきたい。

他の質問

マイナンバーカードの更新と資格確認書、福祉バスの台数を増やせないか



▲動画はこちらから

視察報告

政務活動費の公表

4月臨時議会

6月定例議会

代表質疑

議決結果

議会活動日記

一般質問

傍聴のご案内

## 海岸砂防林・耕地防風林帯の松くい虫被害対策

たなか ひとし  
田中 斉 議員

## 伐倒後の植栽対応とゾーニングの効果は

問 国道沿いの民有林被害木などでは、本市単独事業での二次被害防止対策で伐採が進み、個人が枯松を伐採する費用の一部助成も始まった。伐倒後の植栽対応とゾーニングについて、重点エリアでは全量伐倒処理と抵抗性松の植栽、準重点エリアでは広葉樹への樹種転換と公表されたが、ゾーニングの手法と効果、庄内海岸に適したタブノキ以外の広葉樹種と苗木手配の状況を伺う。

## 効率化で持続可能な管理が期待される

答 農林水産部長 重点エリアは、防風飛砂防備が期待されるA1、耕地防風林帯のA2、歴史文化的背景を持つ林帯A3の3区域。準重点エリアは、徐々に広葉樹へ転換させるB、積極的に樹種転換を推進するCに分類し、防除対策の重点化や効率化、区域方針を明確に示すことで地域全体での持続可能な管理が期待される。樹種はタブノキのほかケヤキなどが想定され県で研究を進めている。苗木は安定して流通しており供給に支障はない。

## 交流人口の拡大

とがし やひろ  
富樫 寛 議員

## 岸洋子記念館設立を

問 5月24日に9回目となる本市が生んだ偉大なシャンソン歌手、故岸洋子氏の音楽イベントが酒田市総合文化センターで開催された。今年も県内外のさまざまな地域から400人余りが来場した。まさに毎年持続的に交流人口の増加に貢献しているビッグイベントである。故岸洋子氏に関わるすべてのものがいっでも見られる岸洋子記念館の設立についてどのような考えか伺う。

## 現状、単独での新設は難しい

答 市長 本市出身の歌手、故岸洋子氏の記念館設立については、資料管理の持続性や人口減少の課題から、単独での新設は難しいと考えている。そのため、まずは昨年開館した文化資料館光丘文庫での特別展示を通じて、貴重な資料を市民が閲覧できる環境を整え、将来的には、既存施設の活用も含めて常設展示を検討していく。

## 若者が住みたいまちに

たけだ けいこ  
武田 恵子 議員

## 男女共同参画と意識改革の取組の成果は

問 古い時代の雰囲気を残している地方都市では若い人が住もうという気になれないのではないかと。内閣府が男女共同参画週間として推進している中で、本市は若い人に住んでもらえるように、男女共同参画社会実現に向けて様々な施策で継続的に取組んできた。取組の成果をどのように捉えているのかを伺う。

## 企画展を実施して意識改革へ

答 市長 日常生活で感じたアンコンシャス・バイアスの経験談を募集し、企画展を行った。新聞でも取り上げられたので、意識改革や行動変容につながることを期待している。

女性でも食べるんです！

|                               |                         |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1<br>弟とラーメン屋さんへ。<br>大盛と小盛を注文。 | 2<br>お待たせしました～！         |
| 3<br>ドンッ！<br>小盛 大盛<br>私 弟     | 4<br>逆だよ！！<br>(心の声)<br> |

30代、女性。弟とラーメン屋に行ったときのこと。大盛りと小盛りを注文した。確認することなく、私の前に小盛り、弟の前に大盛りが提供された。「逆だよ！」心の中でツッコみつつ、無言で交換する姉と弟。  
(ペンネーム：チック☆さん)

男性はたくさん食べて、女性は少食。そんな思い込み、ありませんか？

無意識に思い込んでいませんか

## 他の質問

部活動地域移行での受皿の方向性、保護者負担と公費負担のバランスは



▲動画はこちらから

## 他の質問

民生児童委員のなり手不足の現状と課題、岸洋子銅像



▲動画はこちらから

## 他の質問

若者の声を聴く機会は、酒田の魅力は何か



▲動画はこちらから

## 鳥獣被害防止総合対策交付金の活用を

後藤 啓 議員  
ごとう ひろく



### 広域的な対策も必要

**問** 増える一方のクマ、イノシシの目撃件数、農作物への被害に対して、本市の補助金では対応が追い付かない。本来、人を恐れるイノシシが、日中に5、6頭も連なつて人の前に現れ、スマホを向けられても逃げない状況は、末期的な状況といえる。個人の畑・田んぼを囲うだけでは、被害を防止できない。広域的に対策するためにも鳥獣被害防止総合対策交付金の活用が有効と考えるが所見を伺う。

### 地域協議会の早期設置に取り組んでいく

**答 副市長** 鳥獣被害防止総合対策交付金の申請には被害防止計画の策定と地域協議会の設置が必要となる。本市においても、イノシシなどの出没件数は増加傾向であり、早期に交付金を活用できるように地域協議会の設置に取り組むとともに、5月16日に設置された山形県鳥獣被害防止協議会と連携し、広域的かつ持続可能な対策に努めていく。

## 地域経済の担い手を守るために 市外企業参入の影響とリスクを問う

大壁 洋平 議員  
おおかべ ようへい



### 市外企業の参入による地元経済への影響は

**問** 近年の公共事業で市外企業の主契約が目につく時があるが、地域経済への波及効果や地場産業の育成機会の喪失が懸念される。市として地元企業への影響と地域経済的リスクをどう認識しているのか所見を伺う。

### 地元に戻る資金が減少する可能性は認識

**答 総務部長** 特定の高度な技術やノウハウが地元企業にない大規模工事の場合、地元企業との共同企業体（以下、JV）を組成して工事を行うこともある。大手中央企業の利益が市外に流出し、地元での再投資や消費に回る資金が減少する可能性は認識しているが、JVを組成する場合には、適正な利益が地元企業に配分されるよう対応している。



地元でできることは地元で

## 障がい者の意見を聴く場の確保

佐藤 弘 議員  
さとう ひろし



### どこでどのように確保しているか

**問** 障がい者といっても、いろいろな方がいる。それぞれの障がいに応じて、いろいろな意見があると考える。しかしながら、一般的には意見を聴く場が限られているのではないだろうか。どちらかというと、むしろ施設などの意見になっていないだろうか。市長の施政方針に障がい者の意見を聴く場の確保とある。どこでどのように意見を聴く場を確保しているのか伺う。

### 障がい者基幹相談支援センターを設置

**答 市長** 障がい者団体からの意見を聞く場として、障がい者自立支援協議会や障がい者差別解消支援地域協議会を設置し、ご意見をいただいている。最近では、市長・若者カフェミーティングの場でも、直接ご意見をいただいた。また、地域福祉課内に障がい者基幹相談支援センターを設け、相談支援を行っている。本人だけでなく、家族や医療機関など様々な立場からも意見を聞き、個別の状況に合わせて柔軟に対応していきたい。

## 他の質問

農地災害復旧の進捗状況、国内の友好交流都市との小中学生の交流活動



▲動画はこちらから

## 他の質問

本市の教育における課題と今後の改善策、地元企業の声は把握しているか



▲動画はこちらから

## 他の質問

不登校支援メタバース活用事業、スポーツツーリズム推進と地域活性化



▲動画はこちらから

## 冷水給水スポットで子どもたちの命を守る

えんた とうし  
遠田 敏子 議員



### 冷水給水スポットの設置を

**問** 熱中症を予防するには、のどの渇きを感じる前に、水分を摂ることが大切である。給水スポットでは、マイボトルを携行し利用することから、使い捨てプラスチックゴミを削減する具体策として環境課題の学びにも繋がると考える。学校や公共施設に冷水給水スポットを設置してはどうか所見を伺う。

### 他自治体の運用状況を見ながら検討

**答 副市長** 市民の熱中症予防に有効な方策の一つとして認識しており、導入費用やメンテナンス費用、費用対効果などを精査しつつ、導入済みの他自治体の運用状況を見ながら設置の可能性を検討していきたい。



壁埋込型冷水機

### 他の質問

プレコンセプションケア（妊娠前のケア）、健康寿命延伸の取組



▲動画はこちらから

## 部活動改革の課題と考え方は

さいとう よしあき  
齋藤 美昭 議員



### 地域クラブ活動の広域化を

**問** 部活動改革の重点課題にクラブの広域化がある。現在、部活動は単一学校で全ての活動を受け持っているが、市全体として整理統合が必要であり、部活動数などの数値を示すべきと考える。また少子化の中、持続可能なスポーツ環境には遊佐町などを入れた広域化が必要と考えるが、まずは本市の中学校区を超えたクラブ活動の広域化について所見を伺う。

### 新たな枠組みを考えていきたい

**答 教育次長** 学校部活動の設置・運営は各学校が決定することとなっており、本市として部活動数などの具体的な数値を示すことは難しい。少子化の進行を踏まえ、中学校区の枠を超えた総合型地域スポーツクラブや任意団体・クラブの新たな枠組みを考えていく必要があると認識している。酒田市中学校部活動改革推進協議会で意見交換を行い、実情に合った望ましいあり方を見出していきたい。

### 他の質問

表題以外の質問はありません



▲動画はこちらから

## 本市の自然や歴史・文化を活かす施策を

ごとう いずみ  
後藤 泉 議員



### 魅力を総合的に伝えるミュージアムを

**問** 本市の魅力は、歴史関連では北前船日本遺産、出羽の国府。自然系では鳥海山・飛鳥ジオパーク、イヌワシなど希少動植物の生態系などがあるが、それらを総合的に紹介する施設が無い。また多くの民俗資料や道具類寄贈コレクションの整理も進んでない。山居倉庫の利用も含め早期に検討すべきと考えるが所見を伺う。

### 調査を通じてアイデアを検討する

**答 企画部長** 昨年度は山居倉庫への県立博物館サテライト設置を要望したが、今年度は要望内容を山居倉庫の整備支援に変更し、サウンディング調査を通じて様々なアイデアを検討していく。



保管されている民俗資料

### 他の質問

本市の宝の散逸を防ぐ支援、市民研究者の育成、県立博物館庄内分館の必要性



▲動画はこちらから

本市における犬の公園利用は

市村 浩一 議員



## 公園での犬の散歩を可能に

**問** 本市の公園では、犬の散歩が出来ないが、部分的に解放できないか検討するために実証実験を行った。犬は大切な家族として迎え入れることが多く、人口減少などによる家族形態の変化に伴い、飼い主に生きがいや心の安らぎをあたえる存在となっている。今後、ガイドラインを作成するなどルールを周知しながら、公園での散歩を徐々に可能にすることを希望するが、今後の方向性を伺う。

## 棲み分け可能な公園で設定したい

**答 建設部長** 令和7年度は、新たに北部公園と大宮公園で実証実験を行っている。両公園とも駐車場が広く遊戯スペースなどと棲み分けが可能な公園である。実験中のアンケート結果を確認しながら、棲み分けが可能な公園では極力、散歩エリアを設定したいが、リードを付けての散歩に限定している。犬の公園利用には、飼い主のマナーが重要であり、ドックトレーナーによる散歩講座の開催などでマナー向上の取組も実施していきたい。

孤独・孤立対策推進法に基づく重点計画の考え方は

伊藤 欣哉 議員



## 孤独・孤立対策の視点から取組強化を

**問** 厚生労働省によると小中高生の自殺者数は過去最高となり、単身世帯も増加し、今後、孤立死が大幅に増加することが懸念される。これを踏まえ、国は孤独・孤立対策推進法を施行し、自治体やNPOなどの支援を強化するとしている。本市でも、こうした取組を強化していくべきと考えるが所見を伺う。

## 関連の仕組みでの対応も考えたい

**答 市長** 本市には、すでに重層的支援会議をはじめ、関連した官民連携の仕組みがある。孤独・孤立対策に係る新たな官民連携組織の立ち上げには、マンパワーにも限界があり負担を抑えた持続的な仕組みが必要と考える。例えば重層的支援会議に同推進法で定める地域協議会を兼ねて設置するなど、の対応も考えていきたい。



県でも取組をスタート

全国に広がる補聴器助成制度実現のために

斎藤 周 議員

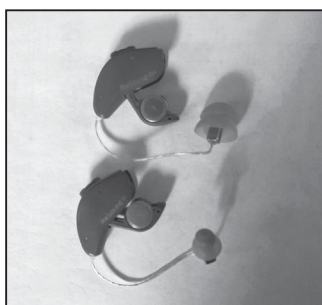


## 難聴の高齢者に補聴器購入費の助成を

**問** 加齢性難聴による生活の質の低下や地域での孤立などの問題を背景に、多くの自治体では、加齢性難聴の高齢者に対して補聴器購入の助成を実施している。そこで加齢に伴う難聴の高齢者に補聴器助成する考えはないのか所見を伺う。

## 県内自治体などの状況を参考にしたい

**答 健康福祉部長** 本市では、障がい者福祉制度以外の助成を行っていない状況である。補聴器が適用となるかは、医療機関の受診が必要であり、使用後は、何度も調整を行う必要がある。補聴器の購入助成は、事業の実施状況、専門職の意見や県内自治体の状況なども参考に引き続き勉強していきたいと考えている。



加齢と共に聞こえにくく

## 他の質問

酒田市まちなかグラウンド  
デザイン、景観づくり事業



▲動画はこちらから

## 他の質問

表題以外の質問はありません



▲動画はこちらから

## 他の質問

表題以外の質問はありません



▲動画はこちらから

視察報告

政務活動費の公表

4月臨時議会

6月定例議会

代表質疑

議決結果

議会活動日記

一般質問

傍聴のご案内

## マイナ保険証 国民健康保険証の切替への対応は

市原 栄子 議員  
いちばら えいこ



### 被保険者全員に資格確認書を発行すべき

**問** 東京都渋谷区と世田谷区では、マイナ保険証の有無に関わらず、国保被保険者全員に資格確認書を独自に発行することを決めた。これは制度が移行期間にあり、利用者が混乱せずに保険医療を受けられるようにするためとしている。マイナ保険証の利用率は、4月末で28・65%と低い。本市でも混乱を回避するため、被保険者全員に資格確認書を発行しないのか所見を伺う。

### 一律交付は考えていない

**答 健康福祉部長** 資格確認書は、国民健康保険法施行規則により、被保険者が電子資格確認を受けることができない状況にあるときに交付することになる。またマイナ保険証による受診が困難であるなど特別の事情がある方には、申し出によって資格確認書を交付することができるので、被保険者全員に一律交付するということは、考えていない。

## 令和6年7月大雨災害後の 河川への取組は

安藤 浩夫 議員  
あんどう ひろお



### 荒瀬川・日向川の中長期改修工事の必要性

**問** 令和6年7月大雨災害から約1年が経過する。災害復旧助成事業により河道の掘削や拡幅、護岸工事が計画されているが、八幡橋下流の日向川との合流域下流の近隣住民からは、土砂堆積により河道が浅くなっている、上流部の流下能力向上により、中下流部の被害が増加するのではないかと多くの声が聞こえる。荒瀬川、日向川や下流河川など中長期の計画的な河川補修が必要と考えるが所見を伺う。

### 県で各河川整備を計画

**答 建設部長** 県は、各水系の流域治水プロジェクトなどに基づき、浸水被害軽減のため、令和2年度から概ね10年、各河川整備を集中的に実施していくとし、荒瀬川以外にも新井田川と中野俣川の河川改修を計画している。また京田川を最上川下流中流緊急治水対策プロジェクトに位置付け、令和6年度から流域河川整備計画検討業務に着手している。本市としても、復旧復興工事だけでなく、継続的に適切な維持管理が必要と考えている。

## 中心市街地における観光エリア 賑わいの創出を

進藤 晃 議員  
しんどう あきひ



### 山居倉庫といろは蔵パークの連携は

**問** 山居倉庫といろは蔵パークが連携することで歴史と現代の融合により本市の歴史を感じながら、地域の魅力を存分に楽しめる街として、新たな魅力を発信する拠点になると考える。地域経済の活性化にも貢献し、より魅力的な街へと変化することが期待されることから連携した取組を伺う。

### 観光客の往来促進策を検討していく

**答 市長** 大型連休期間中には、連携事業としてクイズラリーを実施し、山居倉庫からいろは蔵パークへの誘導に寄与したと考えている。2つの施設間での観光客往来の促進に向け、往来経路上に映えスポットを設定するなど本市各担当部局はもちろん関係団体と連携し、今後も検討していきたい。



山居倉庫を起点に市内回遊へ

## 他の質問

子どもの貧困対策



▲動画はこちらから

## 他の質問

田んぼダムの流域治水効果と広域的取組による防災減災の周知と必要性



▲動画はこちらから

## 他の質問

いろは蔵パークの賑わい状況、地域社会を支える持続可能な上下水道事業ほか



▲動画はこちらから

# 酒田市議会傍聴のご案内

## 傍聴受付の流れ

### ●本会議、予算・決算特別委員会

市役所3階議場の傍聴席入口前にある受付カードに住所・氏名を記入の上、受付箱に入れ、傍聴席に入場ください。

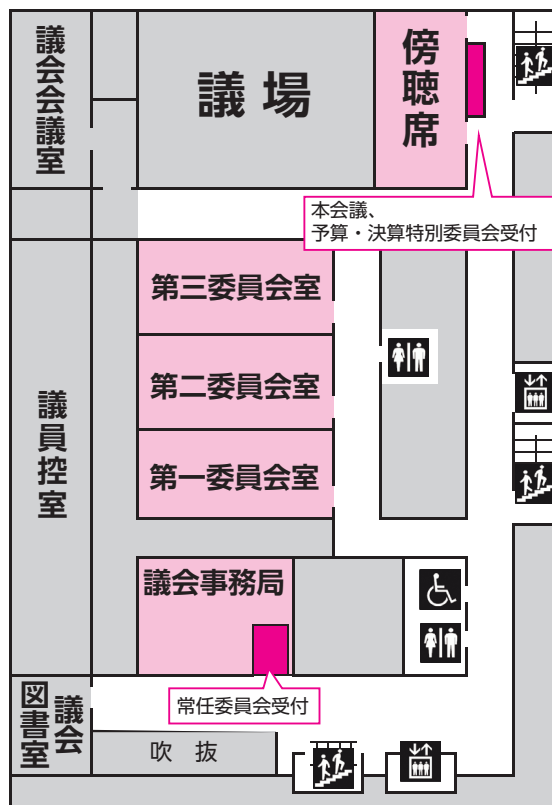
※団体で傍聴を希望する場合は、事前に議会事務局へ問い合わせてください。



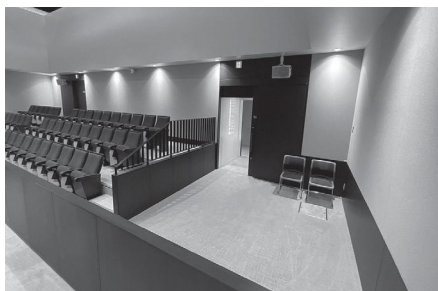
### ●各常任委員会

市役所3階議会事務局で開会予定時刻の30分前から受付を行います。各委員会の傍聴定員は5名です。定員を超えた場合は、抽選などにより傍聴者を決定します。

市役所3階 案内図



## Ⅱ 車いすのままで傍聴できます Ⅱ



傍聴席は、バリアフリー対応ですので車いすのまま、傍聴可能です。

## Ⅱ 音声聞き取りにくい方には Ⅱ



議場内の音声信号を受信するイヤホン付受信機をお貸ししています。

音声信号は誘導コイル付補聴器でも受信可能です。

## 傍聴規則を一部改正します

(令和7年9月定例議会から)

### ○傍聴手続きについて

団体で傍聴する際は、代表者又は責任者の住所氏名を傍聴受付カードに記入のうえ、傍聴者全員の住所氏名を記載した名簿を携帯してください。

### ○傍聴人の制限について

大災害の発生、重大感染症のまん延等により議長が定員を制限する場合があります。

### ○傍聴人の守るべき事項について

携帯電話端末や音を発する機器は、電源を切るか音が出ない状態にしてください。

### ○写真の撮影、録音、録画、放送等について

動画撮影についても、あらかじめ議長の許可を得る必要があります。

## 表彰(6月5日)



5月20日第101回全国市議会議長会定期総会において3名の議員が勤続表彰を受けられました。また全国市議会議長会地方行政委員会委員として、佐藤猛議長に感謝状が授与されました。

(右から)

### 15年勤続表彰

武田 恵子 議員 後藤 泉 議員

### 30年勤続表彰

斎藤 周 議員



令和7年6月定例議会の傍聴者数  
個人23名、団体1(17名) 計40名

## 令和7年9月定例議会の予定

- 議会期間 ..... 8月29日～9月18日
- 代表質疑 ..... 9月2日
- 決算特別委員会 ..... 9月3日～8日
- 常任委員会 ..... 9月9日
- 予算特別委員会 ..... 9月10日
- 一般質問 ..... 9月16日～18日

※日程は、8月25日開催予定の議会運営委員会で決定します。

請願締切は **8月22日(予定)**

## 表紙写真説明



### 「朝日射し込む元滝」

撮影場所は、秋田県象潟にある元滝です。本当の元滝は少し上流にあるそうですが、今は斜面が崩れたりして通行止めになっています。蒸し暑い日の朝は、元滝の水が冷たいために川霧ができます。そこへ朝日が昇ってくると木漏れ日が光芒となって現れます。この写真の時刻は、9時44分です。 高谷 勝巳氏 撮影

## 編集後記

昨年7月25日の大雨災害から、はや一年。酒田は大きな災害のないまちだと思ってきた私には、想定外はないのだということを突き付ける災害であった。被災された市民の皆様のこの一年を考えると、果たして役に立てたのかという思いが残る。議員として、議会としてどうあるべきかを問われる一年でもあった。被災者一人ひとりの思いに寄り添い、この酒田に住み続けていく気持ちを持ち続けられるように、議会として果たすべき役割を議論することも必要であると痛感した。

災害はないに越したことはない。しかし、備えあれば憂いなし。様々な状況を想定しておくことは無駄ではない。(武田恵子)

## 議会報編集委員会

|      |       |    |       |       |       |
|------|-------|----|-------|-------|-------|
| 委員長  | 大壁 洋平 | 委員 | 遠田 敏子 | 齋藤 美昭 | 富樫 幸宏 |
| 副委員長 | 伊藤 欣哉 |    | 武田 恵子 | 後藤 啓  | 斎藤 周  |

※市議会だよりに対するご意見・ご質問などがありましたら、お気軽にお寄せください。